



株主通信

第 71 期

KUZE BUSINESS REPORT 2017年4月1日から2018年3月31日まで

TOP MESSAGE

変化を捉えたチャレンジを通じて
さらなる成長と安定的収益の確保を
実現してまいります。

詳細な情報はホームページをご覧ください

 <https://www.kuze.co.jp>

頼れる食のパートナー

 株式会社 **久世**

証券コード：2708

株主の皆様へのメッセージ

TOP MESSAGE

変化を捉えたチャレンジを通じて
さらなる成長と安定的収益の確保を
実現してまいります。

代表取締役社長
久世 真也

profile
1972年9月27日生。
2002年10月当社入社。
営業本部東京支店副支店長、キス
コフーズ代表取締役社長を歴任
し、常務取締役、取締役副社長を
経て現職。



増収達成ながら仕入価格と物流費が利益を圧迫

当社は「食は最も身近な幸福」であることを念頭に『頼れる食のパートナー』を事業ミッションに掲げ、よりお客様から必要とされ、信頼される存在として事業と人財の成長の歩調を合わせ、安定的成長に取り組んで参りたいと考えております。

そうした中で当社グループは、多様で豊かな食を効率的に

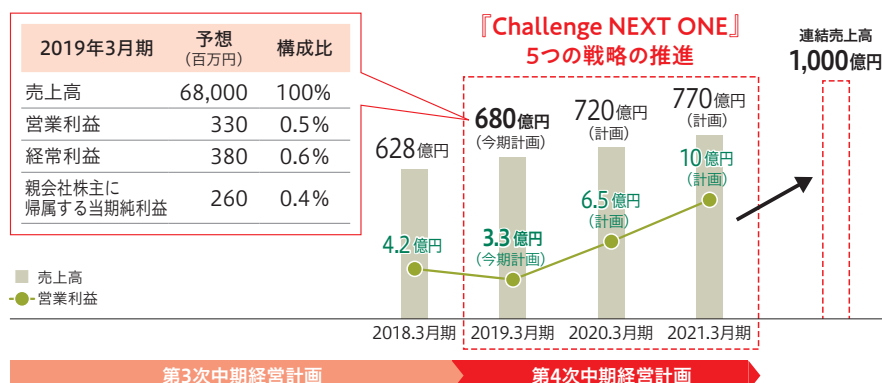
支える役割を全うするとともに、安定的な収益基盤の構築を目指す「第3次C&G中期経営計画」(2016年3月期～2018年3月期)の最終年度を迎え、取り組みの総仕上げを進めてまいりました。結果として売上高はプラス成長を遂げたものの、期初の計画値には届かず、利益面は前期を下回りました。

既存顧客のシェアアップと新規取引の獲得が進み、輸出および海外事業も好調に推移している一方、減益要因として、食材の

新中期経営計画(第4次3ヶ年中期経営計画)

私達のあるべき姿 システムで運ぶつくる 考える “頼れる食のパートナー”

“頼れる食のパートナー”として
「連結売上高1,000億円」「三大都市圏No.1」「お客様満足度No.1」を目指す



事業戦略5つのテーマ

物流

高効率でフレキシブルな物流網の構築

情報システム

安定性と戦略性を備えた
情報システムの構築

マーケティング

市場分析の推進
PB商品の開発とプロモーション

海外

輸出入事業と中国・NZ現地事業の推進

グループシナジー

製造事業や生鮮事業 他社との連携

TOPICS

東京中央食品株式会社との提携

2018年3月、病院や老人福祉施設向けの食材販売を中心とする給食事業者向けの食材卸会社である東京中央食品㈱と資本・業務提携いたしました。

本提携により、それぞれ有するネットワークおよび経営資源を相互活用し、業務の効率化を図るとともに相互補完的機能を果たすことで顧客基盤の拡大、持続的な成長を目指してまいります。

上海日生食品物流有限公司の子会社化

中国沿海部や主要都市への展開を図るため、2012年に設立した久華世成都と取引のあった上海日生に対し2016年に出資しております。今回、中国沿海部や主要都市への展開を加速するため、出資比率の引き上げを行い、2017年12月に子会社化いたしました。

仕入価格が高騰し、加えて物流費の上昇が想定以上となったことなどが挙げられます。当社グループでは、販売価格の見直しや配送効率改善の取り組みを進めていますが、これらの原価上昇と費用増による利益圧迫をカバーするまでには至りませんでした。

新中期経営計画

「Challenge NEXT ONE」をスタート

終了した「第3次C&G中期経営計画」は、情報システムの整備による業務効率の改善や、子会社事業との連携によるグループ総合力の発揮において一定の成果を上げたものの、最重点テーマである安定的収益の確保については、道半ばとなりました。目標として掲げた「売上高635億円」「営業利益6億円」の業績目標も未達となりました。

この結果と課題を踏まえ、当社グループは、第4次3ヶ年中期経営計画「Challenge NEXT ONE」(2019年3月期～2021年3月期)を策定、始動しました。本計画は「変化への挑戦」「収益改善」「ひとりひとりのリーダーシップ」の3つをテーマに掲げ、世の中の変化を捉えたチャレンジを通じて、さらなる成長と安定的収益の確保を目指し、そのために必要な人財育成に注力していく方針です。業績目標については、計画最終年度の2021年3月期における「売上高770億円」「営業利益10億円」の達成を掲げています。

そして本計画は、これらの実現に向けて「物流」「情報システム」「マーケティング」「海外」「グループシナジー」の5項目から成る事業戦略を推進し、当社グループの事業基盤を再構築してまいります。

積極的な提案営業と物流面の業務効率化に傾注

2019年3月期は、「Challenge NEXT ONE」の初年度として、先に述べました5つの事業戦略を着実に進展させ、特に積極的な提案営業と物流面を中心とする業務効率化に傾注することで、計画達成への足掛かりを築いてまいります。また2年後には、東京オリンピック・パラリンピック開催による特需が見込まれるため、収益性を高めた筋肉質な企業体質を今のうちに確立しておくことが重要だと考えています。

業績の見通しとしては、中国で子会社化した上海日生食品物流による通年寄与も含め、売上高の堅調な伸びが期待できますが、利益面については、物流戦略の推進に伴う費用の増加などにより、一時的な減少を想定しています。

多様性ある豊かな食生活を支え、社会に貢献

今回の期末配当は、予定通り1株当たり12円(前期同額)とさせていただきます。将来の成長に向けた内部留保とのバランスを勘案しつつ、安定配当の継続を重視する利益還元方針にもとづき、株主の皆様のご期待に応え、配当水準をより高めるべく、今後の業績向上に努めてまいります。

私たちは、多様性ある豊かな食生活を支えることで社会に貢献する企業として、お客様との信頼関係を一層強固なものとし、同時に社員の意識と専門性を高め、仕事にやりがいを感じながら生き生きと働ける職場づくりに取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへの長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

業務用食材卸の久世は 「頼れる食のパートナー」を目指しています。

「運ぶ」「つくる」「考える」という3つの観点から
「繁盛店づくり」のための様々なサポートを行い、課題を解決する
「フードサービス・ソリューション・カンパニー」です。

久世の役割



久世は消費者の皆様に
「多様で豊かな食」をお届けしています

あらゆる食材・資材をワンストップで提供できるフルラインサプライヤーとしてお客様のニーズにお応えし、いつでもどこへでも高品質をお届けしています。

価格と品質にこだわったオリジナル商品の開発を行っており、定番アイテムはもちろん、他店との差別化を図る独自性の高い商品も取り揃えています。

また、長年の経験をいかし、メニュー開発やオペレーションに至るまでのトータルサポートや最新トレンドなどの情報発信を行い、久世の持つノウハウを提供しています。

2013年にはISO22000を取得し、商品の品質だけでなくすべての工程の品質を向上させ、お客様にご満足いただけるようサポートしています。

久世は、グループの総合力でお客様の「繁盛店づくり」のお手伝いをしています。

運ぶ

商品

情報

安心・安全

品質管理

つくる

人材

商品

価値

考える

課題解決

お店づくり

CLOSE
UP



PB商品

約 **300** アイテム

久世プライベートブランド商品

- 価格と品質にこだわり、おいしさと使いやすさを追求しています。
- バリエティ豊かで親しみやすい商品の数々を毎日のメニューづくりにご活用いただいています。
- 定番食材はもちろん、デザート、資材や消耗品などのノンフードまで、お客様のニーズにお応えした幅広いアイテムを開発しています。

事

例

紹

介

お客様の作業効率化を図る久世の商品開発

開発のこだわり

POINT

「箸でほぐれる柔らかさ」

調理の手間を省く

煮込み用ポーク

仕込みに時間がかかる煮込み料理を短時間で簡単に調理できるように開発したのが「煮込み用ポーク」です。

開発のポイントは調理方法にあります。

豚肉本来の風味や旨味を残しながら、しっとり柔らかく仕上げるために真空調理し、徹底的に温度管理・時間管理を実施することで商品化を実現しました。この調理方法で仕上げた豚肉には、柔らかさの中にジューシーさと適度な歯ごたえが残っています。

原料には風味とコクに優れたバラ肉を使用し、薄い下味だけ(塩・こしょうのみ)にとどめました。そうすることでさまざまな調味料との相性がよく、好みのソースと一緒に温めるだけで、手間のかかる煮込み料理を簡単にすることができます。また店舗で仕込む手間や人件費、光熱費の削減にもつながり、加熱調理済品ですので加熱不足の心配もなく、誰でも簡単に調理が可能な商品の1つです。

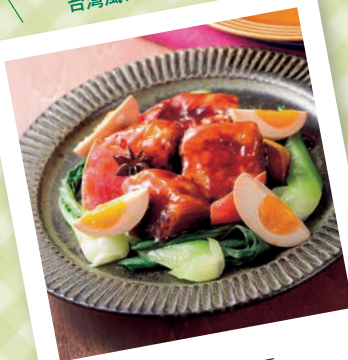
箸でほぐれるほど柔らかくなっており、煮込み料理やオープン焼き、そのままカットして前菜として使用いただいています。



たとえば

こんな料理で使われます。

アニスの香る甘いタレを使って
台湾風にアレンジ!!



台湾風酢豚

たまねぎとハーブの爽やかなソースを
かけて彩りも鮮やか!!



カリカリ豚バラのソテー

簡単に美味しい
煮込みメニューです!!

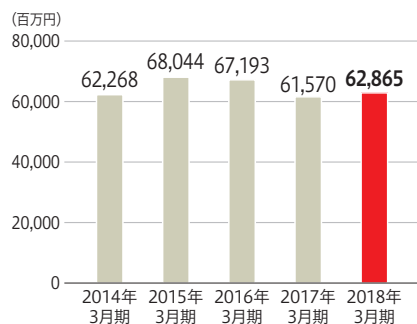


豚バラ肉のデミグラスソース煮

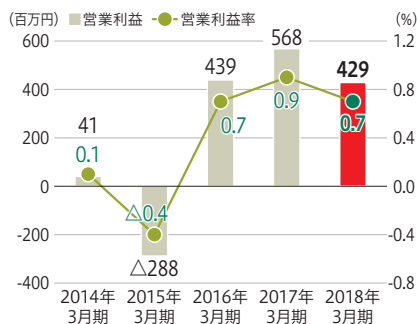
●● 連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

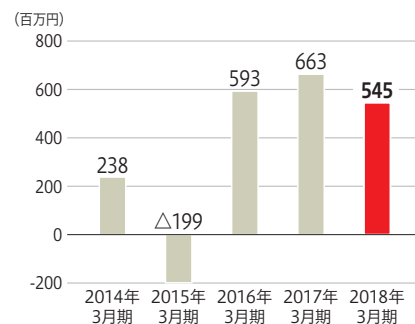
売上高



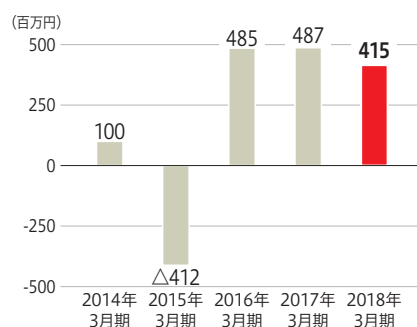
営業利益／営業利益率



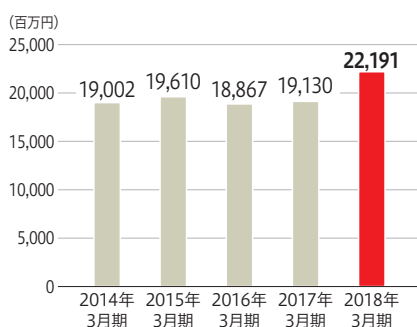
経常利益



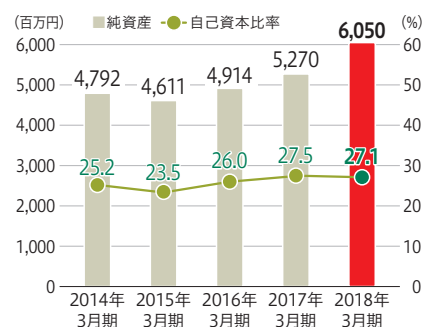
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産

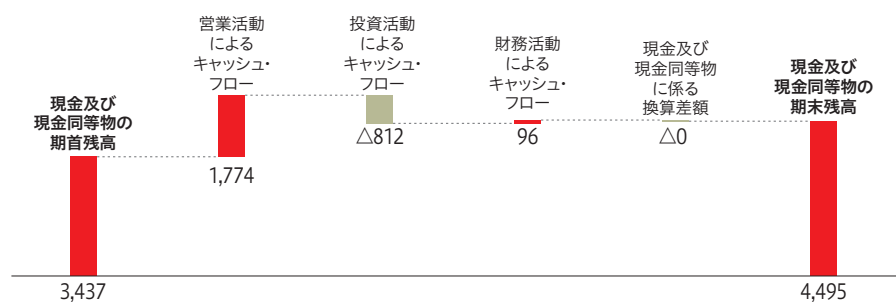


純資産／自己資本比率



連結キャッシュ・フローの概要 (百万円)

2017年4月1日～2018年3月31日



POINT

財政状態

- 総資産は現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品、投資有価証券が増加したことなどから30億61百万円増加しました。
- 支払手形及び買掛金が17億34百万円、未払金や長期借入金も増加したこと等により、負債は22億81百万円増加しました。
- 利益剰余金、有価証券評価差額金が増加したこと等により純資産は7億79百万円増加しましたが、総資産が増えたことにより、自己資本比率は0.4ポイント減少しました。

キャッシュ・フローの状況

- 営業活動によるキャッシュ・フローが17億74百万円となったことおよび投資活動によるキャッシュ・フローが△8億12百万円となったこと等により、現金及び現金同等物の期末残高は10億58百万円増加しております。

●● 会社概要／株式の状況

Corporate Data / Stock Information

会社概要

社名 株式会社 久世
所在地 東京都豊島区
東池袋二丁目29番7号
電話番号 03-3987-0018(代表)
代表者 代表取締役社長 久世真也
創業 1934年(昭和9年)4月
会社設立 1950年(昭和25年)1月
資本金 3億225万円
(2018年3月31日現在)

役員

(2018年6月26日現在)

代表取締役会長	久世 健吉
代表取締役社長	久世 真也
専務取締役	松崎 俊幸
常務取締役	加藤 広忠
取締役	後藤 明彦
社外取締役	栗林 勉
常勤監査役	伊藤 英夫
社外監査役	大鹿 博文
社外監査役	和井田 堯彦

株式の状況

(2018年3月31日現在)

発行可能株式総数 12,000,000株
発行済株式総数 3,882,500株
株主数 3,729名

大株主の状況

(2018年3月31日現在)

(注) 持株比率は、自己株式
(181,073株)を控除
して計算しております。

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
久世健吉	661,625	17.87
久世真也	270,050	7.29
久世純子	214,100	5.78
久世社員持株会	187,725	5.07
日本生命保険相互会社	140,000	3.78
株式会社トーヨー	135,000	3.64
久世将寛	126,800	3.42
久世晃介	126,600	3.42
三菱商事株式会社	125,000	3.37
株式会社みずほ銀行	125,000	3.37

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 事業年度末日の翌日から3カ月以内に開催
期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番地4号
(同連絡先) TEL 0120-288-324(通話料無料)
公告方法 電子公告により、当社WEBサイトに公告いたします。
但し、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に公告します。

- ご注意
1. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(みずほ信託銀行)にお問い合わせください。
 2. 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店でお支払いいたします。

＼ リニューアルしました!! ／

ホームページのご案内



より便利にご利用いただけるよう、
当社ホームページを
リニューアルいたしました。
是非ご覧ください。

IR情報

<https://www.kuze.co.jp>



久世

検索



株主優待情報

株主様向け \ 耳より / インフォメーション

当社は、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに当社事業へのご理解とご支援をいただき、
より多くの皆様に当社株式を長期に保有していただける
魅力あるものとするを目的として株主優待制度を設けております。

- **対象となる株主様** ● 毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載された
1単元(100株)以上を保有されている株主様を対象といたします。
- **優待の内容** ● 株式保有数に応じて当社オリジナル商品「特選無洗米」(山形県天童産)

進呈時期
毎年**10月**中

100株以上 1,000株未満

久世 特選無洗米 2.5Kg



1,000株以上 3,000株未満

久世 特選無洗米 5Kg (2.5kg×2)



3,000株以上

久世 特選無洗米 10Kg (2.5kg×4)



おいしい天童米をお届けします



天童市は、県のちょうど中ほどに位置し、周囲を山々に囲まれ、市の西部には最上川が流れる山形盆地にあります。土壌は肥沃で、気候は清涼。そんな自然風土の中、天童市では昔から農業が盛んに行われてきました。盆地型気候は特に稲作で最も大切な7月～9月に寒暖の差が大きくなり、それがお米に大いなるおいしさと栄養をもたらします。気象・地理条件を満たした最適地で、安全で安心なおいしいお米を届けたいという熱い情熱を持った天童の米農家の想いが、おいしいお米を生み出しています。

TOPICS



天童市の農協と契約栽培をしています。
久世社員も生産者と一緒に育てています。

天童市農業協同組合と契約栽培を開始し、久世の社員も研修として、生産農家の方々と一緒に田植えから稲刈りまでをお手伝いしています。美味しいお米をお届けできるようにと育てた山形県天童産の久世オリジナル米をどうぞお楽しみください。

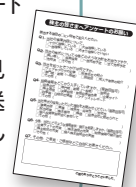
ご協力
ありがとうございました!

回答株主数 646名
回答率 18.6%

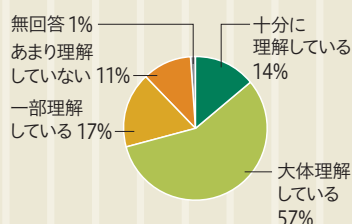
株主様アンケート結果のご報告

前回の株主通信に同封いたしました株主様アンケートの結果について、
いただいたご意見の一部をご報告いたします。皆様からいただきました
貴重なご意見等を、今後にかしてまいります。

今回も株主様アンケート
を実施いたします。
同封のハガキにご意見
等ご記入のうえご返送
いただけますよう、よろし
くお願い申し上げます。



Q 当社の事業内容について



Q 当社にどのような情報提供・開示を希望するか(複数回答)



株主様からいただいたご意見を一部ご紹介します/

Q. 女性活躍推進のための取り組みを教えてください。

A. 当社は食品を扱う企業であるため、メニュー開発などにおいても女性の視点は非常に重要です。制度面からも女性も活躍できる、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。